



IPSec ポリシーの管理

- [IPsec ポリシーの概要 \(1 ページ\)](#)
- [IPsec ポリシーの設定 \(2 ページ\)](#)
- [IPsec ポリシーの管理 \(2 ページ\)](#)

IPsec ポリシーの概要

IPsec は、暗号セキュリティサービスを使用した IP ネットワーク経由の非公開でセキュアな通信を保証するフレームワークです。IPsec ポリシーが IPsec セキュリティ サービスの設定に使用されます。このポリシーは、ネットワーク上のほとんどのトラフィック タイプにさまざまなレベルの保護を提供します。コンピュータ、部門 (OU)、ドメイン、サイト、またはグローバル企業のセキュリティ要件を満たすように IPsec ポリシーを設定できます。

IPsec ポリシーの設定



- (注)
- システムのアップグレード中、IPsec ポリシーに何らかの変更を行ってもその変更は無効になります。アップグレード中は IPsec ポリシーを作成したり変更したりしないでください。
 - IPsec には双方向プロビジョニングが必要です（ホストまたはゲートウェイごとに 1 ピア）。
 - 一方の IPsec ポリシープロトコルが「ANY」、もう一方の IPsec ポリシープロトコルが「UDP」または「TCP」に設定されている 2 つの Unified Communications Manager ノードに IPsec ポリシーをプロビジョニングする場合、「ANY」プロトコルを使用するノードでの検証で検出漏れが発生する可能性があります。
 - IPsec はシステムのパフォーマンスに影響します（特に暗号化した場合）。
 - Unified CM ノードを再起動し、IPsec 接続が確立しない場合は、`utils ipsec restart` のコマンドを使用して IPsec サービスを再起動すると、IPsec 接続が確立します。この方法で、IPsec サービスの再起動からネットワーク接続の確立までに起こり得る問題を軽減させることができます。

手順

- ステップ 1 Cisco Unified OS の管理から [セキュリティ (Security)] > [IPSec の設定 (IPSec Configuration)] の順に選択します。
- ステップ 2 [新規追加] をクリックします。
- ステップ 3 [IPSEC ポリシーの設定 (IPSEC Policy Configuration)] ウィンドウで各フィールドを設定します。フィールドとその設定オプションの詳細については、オンラインヘルプを参照してください。
- ステップ 4 [保存] をクリックします。
- ステップ 5 (任意) IPsec を検証するには、[サービス (Services)] > [Ping] の順に選択し、[IPsec の検証 (Validate IPsec)] チェックボックスをオンにして、[Ping] をクリックします。

IPsec ポリシーの管理

システムのアップグレード中、IPSec ポリシーに何らかの変更を行ってもその変更は無効になります。アップグレード中は IPSec ポリシーを変更または作成しないでください。



注意 ホスト名、ドメイン、またはIPアドレスを変更するために既存のIPSec証明書に変更を加える際、証明書名を変更する場合は、IPSecポリシーを削除して作り直す必要があります。証明書名を変更しない場合は、リモートノードの作り直した証明書をインポートした後に、IPSecポリシーを無効にして有効にする必要があります。

手順

-
- ステップ1** Cisco Unified OS の管理から [セキュリティ (Security)] > [IPSec の設定 (IPSec Configuration)] の順に選択します。
- ステップ2** ポリシーを表示、有効、または無効にするには、次の手順を実行します。
- ポリシー名をクリックします。
 - ポリシーを有効または無効にするには、[ポリシーの有効化 (Enable Policy)] チェックボックスをオンまたはオフにします。
 - [保存] をクリックします。
 - ポリシーを無効にした場合は、その変更を発効させるために **utils ipsec restart** コマンドを実行する必要があります。
- ステップ3** 1つまたは複数のポリシーを削除するには、次の手順を実行します。
- 削除するポリシーの横にあるチェックボックスをオンにします。
[すべてを選択 (Select All)] をクリックするとすべてのポリシーを選択でき、[すべてをクリア (Clear All)] を選択するとすべてのチェックボックスをクリアできます。
 - [選択項目の削除 (Delete Selected)] をクリックします。
-

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。